

美香子ちゃんを救うための 再募金にご協力をお願いします



小腸・大腸移植後、体調が安定せず
2ヶ月間にわたりICU(集中治療室)に入っています

東京都渋谷区の前谷 美香子(ふるやみかこ、1歳6ヶ月)ちゃんは米国・コロンビア大学プレスビテリアン病院において、平成22年4月9日から10日(日本時間)にかけて約8時間の小腸・大腸移植手術を受けることができました。しかしながら、移植手術は無事終了したものの術後の体調が安定せず、肝臓等の機能が低下して腹水が体内にたまり、手術の傷口の治癒も遅れるなど治療が難航しています。しかも6回もの手術を行い、6月7日現在、ICU(集中治療室)に約2ヶ月間入らざるを得ないという想定外の事態となっています。その結果、高額の治療費がかかり、当初、病院に支払っていたディポジット(保証金)100万ドル(約9千万円)では不足することとなり、5月19日時点で追加ディポジット50万ドル、さらに5月末の脾臓摘出手術費等を含めた25万ドルを合わせた合計75万ドル前後が必要であると病院から通達されています。そのため、再度、募金活動を開始させていただくこととなりました。再募金目標金額は6000万円(75万ドル(7200万円(1ドル95円換算))ー余剰金約1200万円)とさせていただきます。全国の皆様のご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

「美香子ちゃんを救う会」代表 中岡 洋一

【経緯】美香子ちゃんは、2008年11月14日に生まれ、生後1週でヒルシュスプルング病と診断(彼女の場合は小腸・大腸などの全腸管の神経が欠如しており口からの栄養摂取は不可)されました。医師から余命半年との診断を受ける中、当初は生体移植(母親の小腸)を目指していましたが、しかしながら大人の臓器は大き過ぎて入らないため断念し、また、肝硬変が進行し、敗血症等感染症の可能性も高く、国内で15歳未満の子どもからの臓器移植手術が可能となる今年7月まで待つことができない状況であったため、海外での臓器移植を決断しました。

海外での臓器移植のためには、治療費、渡航費等を含め膨大な費用が必要なため、美香子ちゃんの両親の友人有志によって「美香子ちゃんを救う会」を設立し、2009年10月より募金活動を展開していたところ、全国の皆様のご支援・ご協力により2010年1月上旬に無事募金目標額1億1千万円を達成し、受入れ先のコロンビア大学プレスビテリアン病院にディポジット100万ドルを送金することができ、2010年2月11日にアメリカへ渡航していたものです。



みかこちゃん



ICUのみかこちゃん

追加募金目標金額
6,000万円

募金のお振込先

| | | | | |
|-----------------|-----------|------|----------------|--------------|
| 三菱東京UFJ銀行 | 西新宿支店 | 普通 | 0028111 | ミカコちゃんヲスクウカイ |
| みずほ銀行 | 新宿南口支店 | 普通 | 1877558 | ミカコちゃんヲスクウカイ |
| ゆうちょ銀行(ゆうちょ銀行内) | | 振替口座 | 00180-4-290548 | ミカコちゃんヲスクウカイ |
| ゆうちょ銀行(他銀行から) | 〇一九店(019) | 当座 | 0290548 | ミカコちゃんヲスクウカイ |

お問い合わせ「美香子ちゃんを救う会」事務局 TEL 03-3374-1108

ホームページ <http://mikako-bokin.com> メールアドレス info@mikako-bokin.com

応援しています! NPO法人日本移植支援協会

